

令和 7 年度

社会福祉施設等における災害時業務継続計画 (BCP) 策定・運用研修会 開催要項

1 趣 旨

社会福祉施設等では、災害や感染症などにあっても、利用者の命と生活を守り、職員の安全を確保しながら福祉サービスを継続していくことが必要とされています。その際、現場で実際に機能する「業務継続計画（BCP）」（以下、BCP）の整備と運用が不可欠です。

こうした重要性を踏まえ、令和 6 年度からは高齢・障害福祉施設・事業所において BCP の策定や研修・訓練の実施が義務化され、保育・児童福祉分野においても令和 5 年度より努力義務として位置づけられました。

また、近年日本近海で発生した地震による、津波警報・注意報は福祉施設における災害対策の重要性を改めて私たちに突きつけました。突発的な自然災害に対して、事前の備えがあるかどうかで、対応の質とスピードは大きく変わります。

義務化等に伴い、多くの施設で BCP の策定が進んでいる一方で、それが「実効性のある計画」として現場で機能するかどうか、今まさに問われています。

そこで本研修会では、災害時に想定されるリスクや BCP の策定のポイントを再確認するとともに、単なる「策定」にとどまらず、「研修・訓練を通じた現場で活かせる BCP」を目指し、参加者同士の情報交換やグループディスカッション等を通じて、BCP の実効性向上を図る機会として開催いたします。

- | | |
|---------|--|
| 2 主 催 | 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会・県社会福祉法人経営者協議会
沖縄県子ども生活福祉部・福祉政策課 |
| 3 期 日 | 令和 7 年 1 1 月 1 0 日（月） 13:30～16:30 （13：00 受付開始） |
| 4 会 場 | 県総合福祉センター東棟 1 階 ゆいホール （那覇市首里石嶺町 4-373-1） |
| 5 参加対象 | ①社会福祉施設等の経営に携わる方（施設長・管理者など）
② B C P 策定及び研修・訓練等に関する実務担当者
※施設での取り組みを推進するためにも①・②それぞれの対象者ペアでのご参加をお勧めします。 |
| 6 参 加 費 | 無 料 |
| 7 定 員 | 1 0 0 名 |

8 各種感染症における感染防止の留意点

受講当日の体調をご確認の上、お越しください。発熱・咳等の症状がみられる方は、研修会場への来場はお控えください。

9 研修内容

時 間	内 容
13:00～13:30	受 付
13:30～13:35	開 会
13:35～14:45 (70分) ※質疑応答含む (10分)	＜講 義＞ 「 BCP 策定のポイントと BCP 策定後の研修・訓練・見直し（仮） 」 ◇ 災害のサイクルと発災後のフェーズ（時系列でみるコース） ◇ BCP の法的責任と減算措置とは ◇ 施設等に求められる役割（安全確保/サービス継続/地域貢献）と BCP 策定の意義 ◇ BCP 策定ガイドラインから見る計画の全体像と BCP 策定のポイント ◇ 発災時に BCP を活かすための平時からの研修・訓練等
14:45～14:55	休 憩
14:55～16:30 (95分)	＜グループワーク・演習＞ ◇ BCP 策定及び策定後の研修・訓練・見直しに関する実践を共有し、BCP 策定済施設と未策定施設に分かれ、各々の現状に合った、今後の取組み推進について考えます。 【参加者の皆様へ】 すでに BCP 策定及び研修・訓練実施済みの施設・事業所においては、自施設の BCP 計画等の資料をお手元にご準備ください。グループワークにおいて他施設との意見交換の際に活用いたします。
16:30	閉 会

講 師 / (特非) まちなか研究所わくわく 代表理事 宮道 喜一 氏

【講師プロフィール】

沖縄を拠点に、住民主体の地域づくり活動、市民活動・NPO 活動等の支援、様々な会議・話し合いの場づくりとファシリテーションを行う。災害支援においては、東日本大震災（2011）、新潟・福島豪雨（2011）、令和元年台風第19号災害（2019）などにおける災害ボランティアセンター運営支援や沖縄県内の自治会や民生委員、住民向けの防災講座講師、災害ボランティアセンターに関する各種委員、DWAT おきなわチーム員養成研修講師を務める。防災士

10 参加申込

・下記 URL よりお申し込みください。※ F A Xによる受付は行っておりません。

<https://ws.formzu.net/fgen/S61388987/>

・ 申込締切：令和7年11月4日（火）

11 お問合せ先

社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会・施設団体福祉部
 県社会福祉法人経営者協議会・事務局（担当：新屋・新垣）
 〒903-8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1
 TEL 098-887-2000 Mail : keiei@okishakyo.or.jp

QRコードからも
アクセスできます



みんなの「生きる」を
社会福祉法人